



宝光保育園

公開勉強会 2019.04.21

「生まれると生きるを考える」
～素敵な性を子どもたちに伝えるために～

第1部 講演 (9:30～)

- ・大庭正宏 (太陽の子保育園 園長)
- ・久保井賢丈 (曹洞宗 大泉寺住職)
- ・杉田真衣 (首都大学東京 人文社会学部 准教授)

第3部 グループワーク (14:45～)

- ・ワールドカフェスタイルのグループワークで感じたことを話し合しましょう。

第2部 トークセッション (13:30～)

コーディネーター：秋山和代 (保育士・臨床美術士)

- ・大庭正宏 (インクルーシブ保育を実践する立場)
- ・久保井賢丈 (僧侶としての立場)
- ・杉田真衣 (性教育の啓発活動を進める立場)
- ・今村理恵子 (助産師の立場)
- ・猫田小春 (現役女子高校生の立場)

開催概要

日時	2019年4月21日 (日)
	9:30～16:00
会場	宝光保育園2階 ホール
参加費	1000円 (食事代込)
定員	35名

内容

年齢や性別にかかわらず、生まれてきたことへの感謝や生きることを肯定的に捉え、ありのままを認めることが、生きてゆくためには非常に重要です。自己肯定感の礎を育む幼少期は、性教育のエアポケットとも言われており、ジェンダー・バイアスの刷り込みが非常に強く起こっている時期でもあります。自覚なく、むしろよかれと思って行っていることが、バイアスの刷り込みになってしまっているとしたら。。。子どもの健やかな育ちを願う大人たちが考えなくてはならない問題に挑みます。

構成

午前

第1部 講演 ありのままに生きることをテーマとした講演 50分程度（質疑応答含む）

- ・大庭正宏（太陽の子保育園 園長）インクルーシブ保育の実践から
- ・久保井賢丈（曹洞宗 大泉寺住職）僧侶・教諭師の実践から
- ・杉田真衣（首都大学東京 人文社会学部 人間社会学科 教育学教室）性教育の啓発活動の実践から

午後

第2部 トークセッション 60分

- ・スピーカー 大庭正宏 久保井賢丈 杉田真衣 今村理恵子 猫田小春
- ・コーディネーター 秋山和代（保育士・臨床美術士）
- ・トークセッションのテーマ「素敵な性を子どもに伝えることの大切さ」
 - 大庭正宏（インクルーシブ保育を実践する立場から）
 - 久保井賢丈（生きること死ぬことに向き合う僧侶・教諭師としての立場から）
 - 杉田真衣（子どもの心と体を守るための性教育の啓発活動を進める立場から）
 - 今村理恵子（出産に立ち会ってきた立場から 森田助産院）
 - 猫田小春（大人と子どもの狭間にいる現役女子高校生の立場から for JK by JK 副代表）

第3部 ワーク 60分

- ・ねらい 前半の講義とトークセッションを聞いて、感じたことを伝え合うことで、視野を広げるとともに、問題意識をさらに高めること。
- ・方法 ワールドカフェ形式で行う。答えを導き出すような、収束型の話し合いではなく、参加者が感じたことを自由に話し、記録していく拡散型のワークとする。